



令和6年4月25日
不動産・建設経済局建設市場整備課

4月の主要建設資材の需給動向はアスファルト合材(新材)がやや緩和、 その他の資材は均衡

～主要建設資材需給・価格動向調査(令和6年4月1～5日現在)の結果～

国土交通省が令和6年4月1～5日に行った主要建設資材需給・価格動向調査によると、生コンクリート、鋼材、木材など7資材13品目の価格動向は骨材(砂・砂利)、アスファルト合材(新材・再生材)が「やや上昇」、それ以外の資材は「横ばい」、需給動向はアスファルト合材(新材)が「やや緩和」、それ以外の資材は「均衡」、在庫状況は全ての調査対象資材において「普通」でした。

○国土交通省では、建設資材の需給及び価格の安定化、建設事業の円滑な推進を図るため、建設工事に必要な主要建設資材の需給、価格、在庫の変動状況を資材別、地域別に把握する調査を毎月実施しています。

○調査結果の概要は以下のとおりです。詳細は別添をご覧ください。

1. 全国における建設資材の動向

【価格動向】骨材(砂・砂利)、アスファルト合材(新材・再生材)が“やや上昇”、
その他の資材は“横ばい”。

【需給動向】アスファルト合材(新材)が“やや緩和”、その他の資材は“均衡”。

【在庫状況】全ての調査対象資材において“普通”。

2. 被災3県(岩手県、宮城県及び福島県)における建設資材の動向

【価格動向】全ての調査対象資材において“横ばい”。

【需給動向】アスファルト合材(新材)が“やや緩和”、その他の資材は“均衡”。

【在庫状況】全ての調査対象資材において“普通”。

【問合せ先】

不動産・建設経済局 建設市場整備課

課長補佐 三道(内線:24863)、労務係長 曽根原(内線:24866)

(電話)03-5253-8111【代表】、03-5253-8283【直通】

表—1

別紙

価格・需給動向及び在庫状況別 都道府県数

<令和6年4月1~5日現在>

(都道府県数)

資材名称・規格		セメント	生コン	骨 材				アスファルト合材		異形棒鋼	H形鋼	木 材		石油
		バラ物	21N/mm ²	砂	砂 利	碎 石	再生碎石	新 材 密粒度 アスコン	再生材 密粒度 アスコン	D16	'200 × 100	製 材	合 板	軽油 1,2号
調査月現在の価格動向	1.0~1.5 (下 落)													
	1.5以上~2.5 (やや下落)													
	2.5以上~3.5 (横ばい)	(31) 39	(22) 30	(19) 20	(18) 18	(23) 26	(27) 32	(5) 17	(6) 19	(11) 24	(9) 19	(32) 34	(32) 37	(20) 28
	3.5以上~4.5 (やや上昇)	(15) 7	(25) 16	(27) 25	(24) 23	(23) 20	(20) 15	(41) 29	(40) 26	(35) 22	(28) 18	(7) 3	(9) 4	(27) 19
	4.5以上~5.0 (上 昇)		1	1	1				1					
調査月現在の需給動向	1.0~1.5 (緩 和)													
	1.5以上~2.5 (やや緩和)	(4) 4	(2) 5	1	2	(5) 7	(2) 4	(15) 21	(13) 15	5	2	(3) 5	(2) 2	(1) 1
	2.5以上~3.5 (均 衡)	(42) 42	(44) 42	(45) 44	(41) 39	(40) 39	(41) 41	(31) 25	(33) 31	(45) 41	(36) 35	(35) 34	(37) 39	(46) 46
	3.5以上~4.5 (ややひつ迫)		(1) 1	(1) 1	(1) 1	(4) 2			(1)	(1)	(1)	(1)	(2)	
	4.5以上~5.0 (ひつ迫)													
調査月現在の在庫状況	1.0~1.5 (豊 富)	— —	— —		1		6	— —	— —					— —
	1.5以上~2.5 (普 通)	— —	— —	22	17	23	20	— —	— —	16	15	12	13	— —
	2.5以上~3.5 (やや品不足)	— —	— —	4	4		5	— —	— —			1		— —
	3.5以上~4.0 (品不足)	— —	— —					— —	— —					— —

注1) 現在の価格・需給動向のカッコ内の数字は、将来(3ヶ月先)の価格・需給動向の予想。

注2) 現在及び将来の価格動向は、1(下落)、2(やや下落)、3(横ばい)、4(やや上昇)、5(上昇)として、各モニターからの回答を平均した価格動向別都道府県数。

注3) 現在及び将来の需給動向は、1(緩和)、2(やや緩和)、3(均衡)、4(ややひつ迫)、5(ひつ迫)として、各モニターからの回答を平均した需給動向別都道府県数。

注4) 現在の在庫状況は、1(豊富)、2(普通)、3(やや品不足)、4(品不足)として、各モニターからの回答を平均した在庫状況別都道府県数。

注5) 回答者が2者以下の都道府県については、除外している。

